

スケジュールと注意事項	2019.5.26 <small>3回目</small>
スケジュール	テシオコザクラ観察会 GUIDE BOOK
8:15 幌延町役場 集合	
8:30 幌延町役場 出発	
9:00 問寒別生涯学習センター 到着	
9:05 問寒別生涯学習センター 出発	
9:40 入林口 到着・出発	
10:40 テシオコザクラ群生地 到着	
11:10 テシオコザクラ群生地 出発	
12:25 問寒別生涯学習センター 到着	
13:00 幌延町役場 到着・解散	
<small>※天候など状況に応じて、スケジュールを変更する場合があります。</small>	
注 意 事 項	
<ul style="list-style-type: none">✓ 研究林には、多くのヒグマが生息しています。<u>隙間を開けずに歩いてください。</u>✓ 動植物の持ち帰りは一切禁止です。✓ 山道や観察地にはテシオコザクラを含め希少な植物が生育しており、<u>踏んでしまったり傷つけてしまわないよう十分ご注意ください。</u>✓ 体調がすぐれない場合には、お近くのスタッフへお声がけください。	
幌延町 北海道大学天塩研究林	

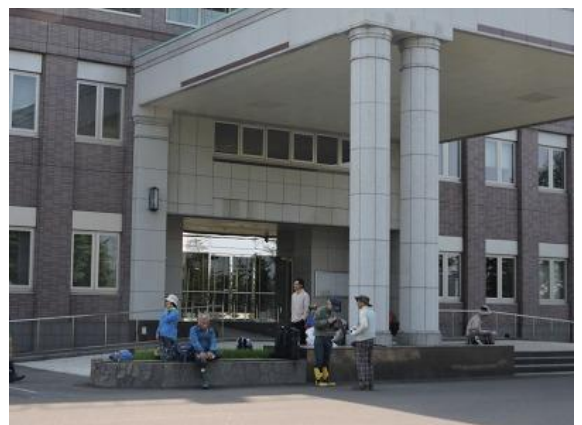
序章にも書きましたが、テシオコザクラは北海道天塩川支流の問寒別川流域にある超塩基性土壌の蛇紋岩にしか自生しない極貴重種で、北海道大学が天塩研究林内で厳しく管理しています。その自生地に入るには北大研究林の許可が必要で、場所は問寒別川に沿ってできた踏分け道を一時間近く歩いたところにある蛇紋岩の岩肌^{イハダ}に自生しています。途中問寒別川を渡渉する必要があり、雨などで増水したら渡れませんし、一帯はヒグマの生息地でもあるので、個人で行くのはかなり危険で大変なところです。そのため毎年一回だけ地元の幌延町が北海道大学と共同で「テシオコザクラ観察会」を開催し、それも先着約20名だけ案内してくれます。私は今年明けてから幌延町役場に何回も電話して「観察会」の募集の日を確認し、募集当日の朝一番で申し込みました。幌延町役場にはいろいろ親切に対応していただき感謝しています。

4時半起床。ホテルのベッドだからよく寝た。
ただ今日テシオコザクラが見られるという興奮で、
3時頃トイレに起きてからは熟睡できなかった。

そとは快晴だ！

部屋でサンドイッチと牛乳で軽く朝食を済ませ、
7時過ぎにホテルをチェックアウト、観察会の集
場所の幌延町役場へ向かった。

8時前に町役場に到着したら、すでに数台の車が
来ており参加者と思われるザックを背負って長靴を
履いた人たちがたむろしていた。



役場の中に入り観察会の受付を済ませた。朝 8 時過ぎに幌延町役場前に集まったメンバーは定員の 20 人くらい。ほとんど地元の方々と、道外から参加したのは私だけだった。男女半々くらい、ご夫婦で参加している方もいる。みなさん植物に詳しくそうで立派なカメラを携帯し張り切っている。

8 時半に町役場が用意したバスに乗って出発。問寒別町生涯学習センターで北大のスタッフたちと合流し、そこから約 30 分走って北大研究林の入り口の駐車場に到着した。ここからは 研究林の中の道で道幅が狭くてバスは入れないので、今日案内してくれる町役場と北大の方々の自家用車に分乗して問寒別川沿いを走る。約 20 分でテシオコザクラ自生地へ入る山道の入り口に到着した。



自生地へ入る山道の入り口

北大から高木健太郎研究林長以下 3 名、町役場から若月秀晃主事以下 3 名の案内でテシオコザクラ自生地へ向かった。問寒別川の渡渉があるので全員長靴を着用している。川に沿ってできた踏分け道は歩きにくいし、太陽の日差しが暑いので汗が流れる。道端に咲くツマトリソウ、マイズルソウ、ハクサンチドリなどが目を楽しませてくれる。



自生地入り口で。右端は案内の幌延町役場スタッフの御嬢さん

ヒグマの危険があるから列の間隔をあけないようにと注意を受け 30 分位歩いたら問寒別川の渡渉場所に来た。



問寒別川沿いを歩く



慎重に渡渉する

最近はずっと晴天続きなので幸い水量は少なく、張られたロープにつかまりながらスタッフの助けを受けて全員無事渡渉した。

大汗をかきながら歩くこと約 50 分、目の前が開けて大きな蛇紋岩の岸壁が現れ、一面に白いサクラソウが咲いている。今回の最大の目的、テシオコザクラだ！ それも満開の状態だ。歓声があがった。



蛇紋岩の岩壁一面に咲くテシオコザ

みなさん夢中で写真を撮り始めた。私も場所を変え、角度を変え写真を撮りまくった。



あまりに天気良すぎて日差しが強いので、白い花の撮影はなかなか難しい。

ふと気が付くと本州の尾瀬と北海道のここ天塩の2ヶ所でしか見ることのできないオゼソウがテシオコザクラに混ざって咲いている。満開のテシオコザクラとともに貴重なオゼソウも見ることが出来て大満足だ。



みなさん写真も撮り終わり、河原でくつろぎながらお菓子など食べている家族もいる。約1時間思い思いにテシオコザクラ観察会の目的を果たした満足感に 浸りながら自生地を後にした。

帰りは来た道に戻る。帰り道は道端に咲くツバメオモト、ミツバオウレン、エゾミヤマクワガタや いろいろなスミレたちをのんびりと楽しみ、写真を撮りながら 約50分歩いて 自生地入り口に到着した。



来た時と同じように自家用車に分乗してバスの待つ駐車場へ。お世話になった北大や町役場のスタッフにお礼を言ってバスに乗り 13 時過ぎに幌延町役場まで戻った。

今日の「テシオコザクラ観察会」は大成功で終了した。
もう一生見ることがないだろうな。



私は明日レブンコザクラを見に礼文島へ渡るので、みなさんと別れて稚内へ向けて出発した。
ここから稚内は近い。

無料の高速道路をのんびり走り 15 時前に稚内駅前の道の駅に到着した。
今日はここに泊まり車をここに置いて、明日朝一番の船（フェリー）で礼文島へ渡りレブンコザクラを見て帰ってくる予定だ。

まず今日の汗を流して疲れを癒すため、すぐそばの副港市場の中にある「港の湯」へ。浴槽が多いし露天風呂はあるし海は目の前だし、なかなかいい風呂だった。副港市場には食事処がたくさんあるが、車で来ているので飲めないから、途中のセイコーマートで弁当を買って道の駅に戻って、ビールとチューハイを飲みながら夕食を摂った。

今日は良い日だった。

明朝は 6 時 30 分発の朝一番のフェリーで礼文島へ行く。お休みなさい。